

「与党の心得」藤井氏伝授 民主1期生に「忠実な公務員探せ」

「いずれ与党になったら皆さん偉くなる。総理になる人もいる」。佐藤、田中両内閣で官房長官秘書官を務めた元蔵相の藤井裕久民主党最高顧問が15日、衆院1期生議員らに戦後政治史を講義し、「与党心得」を伝授した。

官邸については「首相は官房長官を大事にしなきゃ駄目。一体でなきゃ」。良かった組み合わせとして池田勇人・大平正芳、岸信介・椎名悦三郎、大平・伊東正義、田中角栄・二階堂進氏を挙げた。最近の官邸については「なんだかちぐはぐ。全然駄目だ」とこきおろした。

また、「政治家だけで全部やれると思うな。与党になった時のために、政治家が決めたことを忠実に執行できる公務員を今から探さなきゃいけない」と諭した。